

# 認知症への理解 アップデート!

「新しい認知症観」とは、認知症になってからも、一人ひとりが個人としてできることややりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間などつながりながら、希望をもって自分らしく暮らし続けることができるという考え方です。

大阪府では「おおさか希望大使」とともに、この「新しい認知症観」という考えが府内全域に広がるよう取組みを進めます！



## 新しい認知症観

わがこと・本人視点・可能性重視

- 古 他人ごと、なりたくない、目をそらす、先送り
- 新 わがこと、お互いさま、向き合う、備える
- 古 認知症だと何もわからない、できなくなる
- 新 わかること、できることが豊富にある
- 古 本人は話せない
- 新 本人は声を出せる
- 古 周囲が決める
- 新 本人が決める(決められるように支援)
- 古 地域で暮らすのは無理
- 新 地域の一員としてともに暮らす



認知症は、誰もがなり得る身近なものです。自分ごととして考え、まずは認知症を知ることから始めませんか？

大阪府では、ホームページを通じて認知症に関する基礎知識や認知症に関する相談窓口など、認知症に関する様々な情報を発信しています。

### 大阪府ホームページ

閲覧はこちらから

大阪府 認知症施策 検索



#### [主な掲載内容]

- ・認知症の主な症状
- ・認知症に関する相談窓口
- ・認知症に関する受診先
- ・若年性認知症について
- ・認知症サポーター・認知症カフェなど



### お問い合わせ・窓口

大阪府福祉部高齢介護室介護支援課

認知症・医介連携グループ

〒540-0008 大阪市中央区大手前3-2-12 大阪府庁別館7階

電話：06-6941-0351（代表）

MAIL:S106900G06@gbox.pref.osaka.lg.jp



# おおさか希望大使 活動中！

認知症とともに  
希望をもって暮らせる大阪へ

